



新しい年を迎えて

明けましておめでとうございます。
昨年の衆議院選挙では、後援会員をはじめ支持者のみなさんにお力添えをいただきながら、ご期待に沿えず残念でした。

今年も、7月に参議院選挙が行われます。しんぶん赤旗の報道で、自・公政権を過半数に追い込みながら、共産党の議席を減らした事に学び、参議院選挙で、必ず議席を増やす決意です。

自民党石破内閣は、国民から審判を受けた旧体制にしがみつき、アメリカ言いなり、財界中心の政治をつづけています。日本共産党が躍進してこそ、政治は変わります。そのためには、皆さんと一体となって、参議院選挙で躍進を実現したいと思えます。引き続きよろしくお願ひします。

日本共産党我孫子東後援会云々長 坂巻敏男

明けましておめでとございます。

昨年は、元旦に能登大震災が起き、いまだに復興が進んでいません。2日には羽田飛行場での大事故、夏には記録的な猛暑となりました。

10月27日の衆議院選挙の投票票では、自公が過半数割れとなり、改憲勢力も三分の二に届かない結果となりました。自公の過半数割れは2007年の参議院選挙で起きていますが、参議院と衆議院では、予算・首相の進退など決定的な違いがあります。なぜこのような結果になったかはみなさんはすでにご存じの通りです。それは紛れもなく、裏金問題について、国民のみなさんが裏切られたということにたいする厳しい審判の結果ではないでしょうか。

しかし、日本共産党のしんぶん赤旗が連続して裏金をスクープし、日本共産党の議員団が議会で裏金問題を繰り返し追及し、全国的にも街頭などで宣伝行動などを進めてきましたが、残念ながら2議席減という結果となりました。

今年には千葉県知事選挙、都議会議員選挙、参議院選挙が行われます。日本共産党は、昨年の総選挙から学び、何としても勝利に向けて頑張りますので、これまでに以上のご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。

日本共産党我孫子市議団

日本共産党後援会のみなさんのあたたかいご支援に心からお礼を申し上げます。



総選挙で下された歴史的審判によって、自民党に代わる「新しい政治を国民が探求するプロセス」が始まりました。裏金追及でこの扉を開いた政党として、この「プロセス」を前に進めるために知恵と力をつくします。

財界・大企業優先、日米軍事同盟絶対という自民党政治の二つのゆがみをただす日本改革の展望を大いに語り広げ、夏の都議選・参院選でかならず勝利するために全力をつくします。みなさんのご健勝とさらなるご支援を心からお願ひし、新年のごあいさつとします。

日本共産党議長 衆議院議員 志位 和夫

新年、あけましておめでとございます。

昨年の衆院選では、みなさんのお力添えをいただき、ありがとうございました。



今年には都議選と参院選の衆院選の結果、国民が自民党政治にかわる新しい政治を模索し探究する「新しい政治プロセス」が始まりました。私は昨年の臨時国会で、暮らして平和を守りぬく対案を示しながら石破首相に実現を迫り、政治の転換を求めました。2025年は、この「プロセス」を前へ。一緒にがんばりましょう。

今年創立103年の日本共産党を強く大きくするために心からお願ひいたします。

日本共産党書記長 参議院議員 小池 晃

12月議会報告

2024年我孫子市12月議会は、12月2日〜19日まで、18日間の会期で行われました。本議会では、27議案6報告が提案され、討議しました。本会議では、12月9日〜11日までの3日間に14名の議員が質問に立ちました。岩井康議員と船橋優議員の質問要旨は次の通りです。

岩井康議員



質問 児童・生徒の安全通学に向けて、会計年度任用職員、見守りボランティアの方も高齢になり、今後の世代交代についての具体的な対策は。

答弁 子どもたちの安全に支障が出る状況があれば、学校運営協議会を中心に解決に向け、力を尽くしてけると考えている。(丸 智彦教育長)

質問 路線バスは、公共交通として、運行を事業任せにせず、行政としての対策を。

船橋優議員



質問 我孫子市少年野球場に安全な給水を。

答弁 井戸水の管理として、飲料水浄化装置を設置し、年4回の保守点検と年3回の飲料水浄化装置点検を実施。また、地下水の水質汚濁に係る環境基準に適合している。(丸 智彦教育長)

質問 アピスタの階段再転落事故の具体的な対策は。

答弁 法定点検や日常の施設点検、掲示による注意喚起と雨天時の対応として、傘袋の設置、濡れた個所の拭き取り等に



より市民のみなさんの安全・安心に努める。(菊池 統生涯学習部長)

■質問 台田2丁目の交差点に信号機の設置を。

◆答弁 設置に当たり、設置スペースと歩行者の滞留場所の土地の確保が必要だが、この土地は道路管理者である県が取得する必要があるため、引き続き県に要望していく。

(篠崎啓一建設部長)

また、本議会に陳情が一件提出され、付託された総務企画常任委員会での討議を行い、陳情内容が我孫子市庁舎管理規則に適合しないことから、次回3月議会までの継続審議となりました。

## 国政の状況と参議院選挙に向けて

石破自公政権は年末の国会で2025年度予算案と税制改正大綱を閣議決定しました。

10月の総選挙で「自民・公明NO」の審判が下ったにもかかわらず、この予算案は軍拡と大企業優遇を続ける一方で社会保障など国民生活を支える予算は抑制する構成になっています。

内容として大問題なのは、軍事費がとうとう8兆円を超えたことで、これは今後さらに増額させてGNP比2%(11兆円)を目指す一歩です。また、自衛隊の統合作戦司令部(実戦指揮司令部)が3月には完成し、これがさらに米軍の統合作戦司令部(六本木に新設?)の実戦指揮司令部)の下部に組み込まれることで、いよいよ憲法違反の「敵基地攻撃態勢」構築が進行させられつつあります。日本にとって非常に危険な状況が進められつつあります。

また、大企業支援とエネルギー政策でも大問題があります。次世代半導体支援に1.9兆円を計上など大企業への優遇に加え、原発回帰や石炭火力維持を含むエネルギー政策で、時代に逆行しているといえぬものがあります。

その一方で高額療養費制度の改悪や医薬品価格の調整など約1300億円の削減するなど社会保障費を抑制し、物価高騰に追いつかない公的年金や生活保護費は実質的な削減状態となっています。

私たちは「暮らして平和を守ろう」の声を上げて、反対運動を強くして行きます。

今年7月には参議院選挙があります。今度こそ日本共産党が躍進するよう頑張ります。

先の総選挙では裏金問題を追及した共産党と「赤旗」が国民世論を動かして自公の過半数割れに大きな力を発揮しましたが、その世論が共産党

の議席増には結び付きませんでした。

その原因の一つに「宣伝の立ち遅れ」があるのではないのでしょうか。いま選挙戦の宣伝は紙のチラシよりもネットとりわけSNSの活用が有権者の判断に大きな割合を占める時代へと移ってきています。SNSの分野では国民民主やれいわは、共産党の4〜5倍の宣伝をSNSでしていました。少なくともその分野では私たちは宣伝が立ち遅れていたと言わざるを得ないでしょう。

今からでも遅くないので、どうぞ皆さん、SNSの活用方法を覚えて、宣伝に活用していきましょう。参院選で勝つためには、もはや「私はどうも苦手で……」などと言って済ませていられない状況ではなくなりました。苦手な方向けに勉強会も企画していきたいと思いますので、その際はぜひご参加ください。(Iさん)

## 東後援会の集い 12月21日

集いには、20名の後援者の皆さんが参加しました。斉藤さんの話と、市議会報告が行われました。



斉藤かず子さんは「新聞・赤旗のスクー」

野党がまとまれば、政策を変えることができる。7月に行われる参議院選挙に、小池さんを始め、立候補予定者11名を当選させたい。

と、参加者のみなさんによびかけました。

続いて、岩井議員と船橋議員から12月議会の報告がありました。

## 岩井議員街宣活動 12月25日

湖北地区・新木地区・布佐地区



与党自公民が過半数を割り、「新しい政治のプロセス」に向けて、7月の参議院選挙勝利のために頑張ることを話しました。

あけましておめでとうございます



### 十二支の物語

ある年の暮れ、神さまが動物たちを集めて、一月二日の朝、新年の挨拶に来たものから12番目まで、順番にその年の大将にしてやろうと言いました。

そして、神様に挨拶した順に、十二支「子丑寅卯辰巳午未申酉戌亥」が決まりました。

今年巳年、どんな年なるのでしょうか。

へビは脱皮することから「復活と再生」を意味し、新しいことが始まる年だと言われています。また、巳を実とかけ、今まで取り組んできたことが実を結ぶ年とも言われるようです。どちらにしても、希望に満ちた変化の年と言えるのではないのでしょうか。



日本共産党発行

**しんぶん赤旗**

日刊●月 3497円  
日曜版●月 990円

### 無料法律相談

東葛事務所の弁護士による相談です。相談のある方はご連絡をお願いいたします。

相談日 毎月第4木曜日 14:00~16:00  
場所 岩井事務所  
連絡先 090-7250-7213